

HISK	個人参加難病患者の会	1974年
あすなろ	「あすなろ会」発行 7号	8月20日
	発行所 札幌市東区北28条3丁目	定価 30円

残暑御見舞申上げます。
 会員の皆様お元気ですか？いっしょにやりますか？
 7月は検診その他多忙のため「あすなろ」の発行を
 休みました。7月から8月にかけて6名の会員と知り合
 いました。尿毒症4名、ふたばせ、皮膚病。
 尿毒症は14名と判明、更に申込が2名いっしょに
 ので16名となります。尿毒症、大動脈硬化症、糖尿病
 の患者は、49年2月現在で約266名といわれています。
 女の入会があったわけですね。特集号は、準備が
 つかないまま9月上旬に発行の予定です。

「あすなろ会」役員会 7月1日、18日
 道難病連絡会 7月7日
 加盟団体総会 7月14日 札幌腎臓病患者友の会
 この会は札幌市内の人工腎臓セーの透析患者を
 会員とする会で、出席12、人工透析を受けねば
 生きられない会員の訴えを伺い、病気の現状を
 思い知らされました。
 7月2日、北海道透析センター協会第1回総会、
 限られた短い人生を生き抜く中学生の男子の訴

之は、(代読) あつた涙を押しとどめませんで(た、
子供はほれども 幸あれ、すゝやがれ、と希う 晩まで
はあまりにちがいますと、いふ、考えられたいよ、な、透徹
した人生観に立つて、節々入とたいかつているのです。
どうか、日も早く治療法が確立されと希う、い
へません。会長夫人の靴と12の指も、何故に、な
にも悲しい涙を流すに、いふ、な、のか、という、
自身の問いともなつて、心をゆすかりました。どの難
病患者の会にも言えることは、医療福祉行政の
貧困さが、それ程、患者、家族に苦痛を、い、い、
か、い、う、こと、です。日も早く「光と声とあけたい」
は、い、う、れ、ま、せ、ん。「あつた会」にも、共、用、し、言、え、る、と、い、
ふ、

「律田検診」7月28日、札幌市立病院で第2回の
検診が行われました。「あつた会」会員は8名、
見えました。科目が「その他」に列するの27、30名
の患者さんがみえ、北大の佐川先生には5時すぎ
まで、診療をお願ひするに、なつて、ま、い、ま、し、
た。約200名近くの方が検診に参りましたか、不明と
言われ、いと、指、え、ら、れ、る、患、者、さん、が、この検診に満
足に帰られたとは何れのことで、(た、し、悪、化、し、て、い、
る、の、が、み、つ、か、つ、て、精、密、検、査、を、お、願、ひ、な、さ、れ、ま、し、
た。7月8日、12日、待、つ、て、い、る、の、り、と、よ、し、や、ら、れ、ま、し、
た、か、難、病、連、の、検、診、は、ま、だ、期、待、を、い、ま、す。

「あひな3会」会員の疾病は検査科目に入らぬもの多し
「パーキンソン症候群」関係の先生方の御場が保らんが
会員のうちに御不満が多かたことと申せたいし
血管関係と循環器関係では「あひな3会」の会員
の方は、検査を受けた方が多く、そのうちお一人とい
うは、その後北大で精密検査を受けています。弊
は会員の皆さんに御納得のいく検査となるよう
準備したいと思つています。御希望、御意を寄せたい。

旭川集団検査について

才3回難病団集団検査が9月8日(日)旭川市立
病院にて行われます。無料です。「あひな3会」は
旭川周辺の市、道、道庁の会堂にて御通知を
しますが、「旭川検査」は検査科目に関係なく
診察が受けられますので、ぜひ御参加下さい。
時間は10時から2時まで。馬車から送迎の必要の
方は旭川市立病院「集団検査」係にて御申出下さい。
電話 旭川-24-3181 です。(旭川地連絡会友同)

難病団からのお知らせ。「高麗紅蔘(3331132)
す」に新聞紙上で御通知かと思っておりますが、最
高級朝鮮人参が朝鮮民主主義人民共和国から輸
入され、販売されることになりましたが、難病団に
50箱(1箱3ヶ月、150,000円の高麗紅蔘)の
寄贈がありました。主な効能は再不負。

制血栓の血液疾患、消化器系疾患、リウマチ、
神経系疾患、喘息、瘧疾等に専攻ありといふこと。
会費の方で、ご希望の向きは至急「あなほる会」にお
電話下さい。会から難病連に申請し、配布
を依頼します。すべしお電話で会から難病連
に方にはよいのであが、連絡つかない方からの
お申し込みお待ちしています。(電)

「あなほる会」

「あなほる会」会則の若干の訂正と改正について、
発行印刷に会則、入会申込書がなかつたこと。
今回新しく刷りました。前々から実情に合致し
なかつた会則(48年11月会費定率)を若干改正
して前々から、役員会で検討してまいりました。
この際、(1)、(5)を改正、(7)(8)を付けました。
(1) この会は個人参加難病患者の会「あなほる会」
と称し、北海道難病団体連絡協議会に参加、加
盟団体として活動します。

(5) 会は、会長、副会長、会計、書記、旭川地区連
絡会担当、会計監査の役員とあり、役員会で
運営をします。役員の仕事は1年とし再任する
ことが出来ます。

(7) 事務所は会長宅にあります。

(8) この会則は49年11月第2回大会まで適用され
大会において、会則の改正を行います。

連絡所 会長宅、札幌市東区北28条東3 原たか子
旭川地区連絡会、旭川市神居1条8丁目 友田尚子

以上のように第2回大会で改正し、新会則等もきめたい
と思います。 御諒承下さい。(役員会)

「会計報告」 会計年度の会則にはありませんが、
11月の大会で報告します。7月7日難病連から、
道補助金の中から、5万円いただきました。
これは大会、療育指導費、保護者研修費で
4万円、難病相談費等1万円です。この31万円
は難病連加盟費と123納入しました。今の所
黒字会計になっています。(会計担当 土屋)

「疾病別の会子会成について」
会則(4)に「疾病別患者家族の会、守る会の結
成に努める」とあり、11月の第2回大会において、
子会成準備会でも持てるよう努めています。今の所
明後(病)が子会16名、この会と。
の、キーソシ症候群が10名、この(もつと、
と息、この)の会。
。不つと、腎臓の会、この本も、不つと、
4名、この先、腎臓病の会、人工
透析の会、この、同一、この

事情があり、別の会をと思つています。この3つの疾
病について、身近かに患者さんのいらっしゃる方、お誘
い下さい。「あすなろ会」も会費は毎月お支払い
600円とご負担にいたしました。加川でも「あすなろ会」
の役員友田氏の協力もあり、「あすなろ会」加川
支部がつくられました。この程度は病気の多いのでよす。

「よび舞」6月、7月にかけて「アミトク」。「滑り腫
(入院の方)。北に入院の川口は病のよび人。
帯広の川上整形外科入院中の交通事故後遺症の方
のよび人。よび舞をしました。帯広には泊りがけで、加
えマエの成田氏をおよびしました。中々大変よろ
しく下さっています。時間があふまらぬ。多張の
帯広の病院の方所12件よりお誘束に下さっていますので
お誘い今所。札幌信用金庫に下さるに申張ありません。
6号におよび「スルレクワング」の方退院されました。
別紙の通り。9月16日(月)に別会を授ちまふが、会
は去席下さる方。会の役員にぜひお誘いとい
い、即希望がありましたらお知らせ下さい。会費
の方所12件よりお誘い下さるの。 (会長)

「即おし」第2回健同授診では、道と市の平等の
方々に大変お世話をおかけしました。ありがとうございました。
あすなろ関係はおおしくお世話をおかけした。街から申上げ
経理。少し病小2をおみました。別紙にお見気なお誘
いにお出にか、お誘い下さるの。厚(下)に下
くお心お大事に。お誘い下さる (はら)